



伴走型支援サポーター

主催： NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎

後援： 新潟市教育委員会

養成講座

若年無業、ひきこもり、不登校、障がい者等の社会生活を営む上で困難を有する方々に対しての支援サポーターの人材養成を目的とした研修を実施いたします。本講座は各分野で活動している方、又はこれから始めたい方を対象に、活動する上での基盤となる視点など、支援現場の実情や相談支援の方法について学びます。また、実際の事例検討を体験する回も含め 3 回シリーズとして行います。

・日時 2025 年 2 月 8 日・2 月 15 日・3 月 1 日 毎週土曜日

全 3 回 13:30～15:30 (3 月 1 日のみ 13:30～16:30)

・会場 新潟市総合福祉会館 (新潟市中央区几千代 1-3-1)

*都合により会場が変更になる場合があります

・受講料 3,000 円 (全 3 回受講の場合) 各回 1 回ずつ 1,000 円

*回によっては事前課題がある場合があります

・対象者 支援者、相談員、保護者 等

日時	内容	講師
第 1 回 2 月 8 日(土) 大集会室 1	包括的支援の背景と 地域における伴走型支援 (活動紹介、ひきこもりを取り巻く事情)	青木 洋之 (伴走舎施設長) 斎藤 勇太 (新潟市ひきこもり 相談支援センター事業責任者)
第 2 回 2 月 15 日(土) 407 号室	インタビュー (初回) 相談と支援計画	堀内 一恵 (伴走舎代表 / 相談担当)
第 3 回 3 月 1 日 (土) 407 号室	準備の異なる事例検討 (強みを活かしたアセスメントの重要性)	斎藤 まさ子 (長岡崇徳大学客員教授)

NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎とは

第1回 ゲスト講師

当法人は、2009 年よりニート、ひきこもりなどの生きづらさを感じる若者の社会参加の場づくりを沼垂地域で行っており、併せて家族への相談も行い、緩やかに社会との接点をつなぐボランティア活動をしてきました。近年は地域活動支援センターを受託し障がいのある方への支援にも活動を広げております。本講座を通じて支援サポーターを養成し、ご希望の方には活動に加わって頂きます。

- ・定員 30 名（最小催行人数 5 名）
- ・申し込み〆切 2025 年 1 月 31 日（金）



県内外の教員採用試験 20 連敗後、2つのフリースクールに計5年間勤務。現在は新潟市ひきこもり相談支援センターに所属。社会福祉士、精神保健福祉士、教員免許（公民）保有。



伴走舎と沼垂地域は漫画のモデルにもなりました。

支援サポーター養成講座（2024 年度） 申し込み欄

氏名	住所	連絡先
		電話
所属	Email	資格等あればご記入ください
申し込み回数 ○をつけてください		
1. 全 3 回参加 2. 1 回のみ（ 回） 3. 複数回（ 回）		

・お問い合わせ・お申し込み

NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎 事務局

電話 025-248-5590 FAX 025-246-0522

営業日・受付時間（月～金 9:00～17:00）土日祝休み

email banso@kind.ocn.ne.jp